

Message 指揮 クリスティアン・アルミンクからのメッセージ

マーラーの交響曲第5番は、彼が書いた交響曲の中でもっとも優れた作品の一つであるばかりか、20世紀前半に書かれたオーケストラ作品の中の最高傑作の一つであると言えます。この宝石のような作品を名古屋フィルの皆さんと演奏できることに、今からワクワクしています。

1901～1902年にかけて作曲され、1904年に初演を迎えたこの曲は、交響曲第1番に次ぐ(声楽を含まない)純器楽のための交響曲です。トランペットのソロで始まる第1楽章は葬送行進曲で、その動機の要素の多くは第2楽章と共有されています。第3楽章は、スケルツォの要素、ワルツ、レントラーに移り変わり、第4楽章のマーラーが残した最も有名なメロディーに受け継がれますが、これは妻アルマへのラブ・ソングだと言われています。そして、この不朽の交響曲は、模倣と対位法に満ちた終楽章で締めくくられます。

私はこの作品を指揮する機会に恵まれる度、第2楽章のある部分の展開に心を奪われます。チェロ・セクションがティンパニだけを伴い、変ホ短調の旋律を奏でるところで、マーラーはこのメロディーを“klagend”、つまり「悲しげに、常にピアノで表情豊かに演奏するように」と指示しています。沈黙思考と内省の空気が支配する、とても感動的な瞬間です。

私自身、この美しい音楽を東海市芸術劇場で聴くことが待ち遠しくなりません。皆さんにも、この交響曲に耳を傾ける素晴らしい体験をしていただければと思います。



クリスティアン・アルミンク [指揮者]

ウィーン生まれ。レオポルト・ハーガーや小澤征爾のもとで研鑽を積み、ヤナーチェク・フィルの首席指揮者、ルツェルン歌劇場の音楽監督などを経て、2003～13年に新日本フィル、2011～19年にベルギー王立リエージュ・フィルの音楽監督として活躍。2017年から、広島響の首席客演指揮者を務めている。

これまでにチェコ・フィル、ドレスデン・シュターツカペレ、フランクフルト放送響、ウィーン響、ザルツブルク・モーツァルト管、トゥールーズ・キャピトル国立管、スイス・ロマン管、ボストン響、N響などに招かれ、オペラではフランクフルトやストラスプールの歌劇場、新日本フィルなどで《ドン・ジョヴァンニ》《サロメ》《ホフマン物語》《フィレンツェの悲劇》などを指揮している。2019年には小澤征爾音楽塾オペラプロジェクトで小澤征爾と共に《カルメン》全4公演を指揮した。



名古屋フィルハーモニー 交響楽団 [管弦楽]

愛知県名古屋市を中心に中部・東海地方の音楽界をリードし続けているオーケストラ。“名フィル”の愛称で地元からも親しまれ、日本のプロ・オーケストラとして確固たる地位を築いている。

現在の指揮者陣には、小泉和裕(音楽監督)、川瀬賢太郎(正指揮者)、小林研一郎(桂冠指揮者)、モーシェ・アツモン(名誉指揮者)、ティエリー・フィッシャー(名誉客演指揮者)が名を連ねている。また2020年4月には坂田直樹が第3代コンポーザー・イン・レジデンスに就任。

2021年に楽団創立55周年を迎えた。意欲的なプログラミングの「定期演奏会」や、障がいのある方を対象とした「福祉コンサート」など、バラエティに富んだ年間約110回の演奏会に出演している。

館長兼芸術総監督おすすめコメント

ハイdnが「交響曲の父」であればベートーヴェンは「長男」、となればブラームスは「次男」、であればマーラーは?と聞かれれば、作品の内容、演奏頻度、将来の需要から堂々のファミリー入り、三男に選ぶことが出来るでしょう。それほどポピュラーな作曲家にもかかわらず東海市、また近隣の皆様が体験する機会が無い、という事に悲しさを感じ企画しました。名フィルとアルミンクのコンビで初体験は理想的なものになりました。またよりお楽しみ頂くための特典、関連イベントもご用意致しましたので是非この機会をお聴き逃しなく。

東海市芸術劇場館長兼芸術総監督 安江正也

劇場インフォメーション

野村萬斎 狂言の世界

2022年5月27日(金) 19:00開演
東海市芸術劇場 大ホール

全席指定 一般 ¥4,000 小中高生 ¥1,000

※未就学児入場不可

ユウナルフレンドメンバーズ
プラチナ会員割引価格 一般 ¥3,600
小中高生 ¥900

出演 野村萬斎、野村裕基 ほか

演目 野村萬斎による解説

蝸牛(かぎゅう)、六地藏(ろくじざう)

発売日:[先行]3月26日(土)/[一般]4月2日(土)



ピアノ・ストーリー クララ・シューマンとヨハネス・ブラームス 「音符に愛を閉じこめて」

2022年6月12日(日) 16:00開演
東海市芸術劇場 大ホール

全席指定 一般 ¥3,000 小中高生 ¥1,000

※未就学児入場不可

ユウナルフレンドメンバーズ
プラチナ会員割引価格 一般 ¥2,700
小中高生 ¥900

出演 伊藤恵[ピアノ]、阪田知樹[ピアノ]

新井良平[声優]、桑島法子[声優]、竹内良太[声優]

演目 ハンガリー舞曲集より第1番 ほか

発売日:[先行]3月27日(日)/[一般]4月3日(日)

